

「唐津・鎮西ウィンドファーム」 佐賀県内最大規模となる大型陸上風力発電

佐賀県唐津市の東松浦半島に、発電出力3,400kWの風車を8基設置しており、当社として3箇所目(子会社含む)、運転開始時点で県内最大規模となる陸上風力発電所です。

全高133.5m、ブレード(翼)の長さは53mもあり、1基あたりの発電規模は九電グループ最大です。

持続可能な地域社会の実現に向けて、二酸化炭素を排出しない環境に優しいクリーンなエネルギーを地域の皆さまにしっかりと届けています。

また、農山漁村再エネ法に基づく「地域農業活性化基金」を通じて、地域農業の保全及び地域の将来を見据えた農業活動の支援にも取り組んでいます。



- 【設備容量】 27,200kW(3,400kW×8基)
- 【所在地】 佐賀県唐津市
- 【運転開始】 2021年11月
- 【事業会社】 九電みらいエナジー(株)

風車の概要

定格出力	3,400kW
設置基数	8基
ブレード枚数	3枚
ブレード長さ	53m
ロータ直径	108m
ハブ高さ	79.5m
全高	133.5m
定格風速	13m/s
定格回転数	15.5rpm
メーカー	シーメンス ガメサ リニューアブル エナジー社

